

第11回 訪問看護師と考える看取りのシンポジウム

市民講座 家での看取りを語ろう

～縁起でもない話でしょうか？～

難病を患い、明日生きている保証がない「今日」を誠実に生き抜いた蔭山武史さん。彼の人生を振り返り、いつか来る「死」までの自分らしい生き方考えてみませんか？



第I部

映画上映

13:00 ~ 14:50

難病を患いながらも、能動的に生きる青春群像劇 蔭山武史原作

蔭山武史は、1976年6月28日、大阪府豊中市生まれ。5歳で全身の筋肉が徐々に衰えていく病気「筋ジストロフィー」と診断される。わずかな力で操作できる特殊なマウスを使い、パソコンを活用。インターネットを駆使して、本の執筆や音楽の作詞、イベントのプロデュースなど、精力的に活動していた。2021年8月22日、永眠 享年46。

第II部

みんなで語ろう

15:10 ~ 16:00

- 難病飛行のそれから・・・実際に関わった看護師の語り
- ディスカッション「死について」「自分らしい生き方」について語りあいましょう！

僕が死に方を考えるのは、死ぬためじゃない、生きるためなのだ
「王道」より アンドレ・マルロー

令和 5年11月19日(日)

時間 13:00~16:00(受付 12:30)

会場 アミティ・ベイコムホール

定員 500名 (入場無料・申し込み不要)

主催 訪問看護ステーションネットワーク西宮
共催 西宮市 メディカルケアネットワーク西宮
後援 西宮市医師会 西宮市薬剤師会 西宮市ケアマネジャー協会
お問い合わせ 訪問看護ステーションネットワーク西宮 担当 中嶋
(訪問看護ステーションそよかぜ内) TEL080-6116-7831

少し早めに来場して頂いた方には
訪問看護師による健康チェックを
受けることが出来ます

